

第7回グッドライフアワードにおける環境大臣賞の取組（10件）

最優秀賞：発電者と消費者、自然エネルギーと消費地をつなぐ「顔が見える電力」

【概要】ブロックチェーンなどの新技術を使って、電力を受ける側が自由に好きな発電所や発電方法を応援する気持ちで選んで購入できる新サービスを提供。「顔が見える電力」を選ぶ新しいライフスタイルの普及を推進。

（実施主体：みんな電力株式会社 場所：東京都）



企業部門：結の森プロジェクト

【概要】高知県西部の四万十川中流域の森林保全活動を地元の森林組合、自治体、学校などと協力して実施。人工林を適切な間伐により保全するとともに間伐材を活用した文具を商品化、地元の経済を活性化する「環境と経済の好循環」を目指す。

（実施主体：コクヨ株式会社 場所：高知県）



優秀賞：TABETE

【概要】スマートホン向けアプリで、飲食店で余った料理や食品を、お得な価格で消費者に提供するサービスを展開。飲食店オーナーが使いやすい設計により利用の幅が広がり、大手外食チェーンによる導入も進むなど、食品ロスの削減に寄与。

（実施主体：株式会社コークッキング 場所：東京都）



学校部門：2世代教育(100年)による6次産業化を目指した次世代里山利用デザイン・プロジェクト

【概要】東京都檜原村で都会で暮らす子どもたちとその保護者の二世代にわたって、自然とふれあいつながらオーガニックコットンなどの特産品の6次産業化を展開。エシカルな消費意識を育みながら持続可能な里山の利用を推進。

（実施主体：新渡戸文化学園 場所：東京都）



優秀賞：地域資源を活かした資源循環のまちづくり

【概要】廃校となった小学校跡地を利用してバイオマスセンターを建設。家庭から出た生ごみやし尿などを集め液肥と電力を生産し、有機農法による地元の農作物の生産販売を推進するなど、資源循環型のまちづくりに取り組んでいる。

（実施主体：みやま市 場所：福岡県）



NPO・任意団体部門：エコな地域循環共生圏の担い手作り

【概要】東日本大震災の復興プロジェクトで得られた地域と企業を連携させるメソッドをもとに、地域の経済的社会的自立を支援するプログラムを展開。「地域新電力IP(インキュベーションプログラム)」により地域新電力事業のサポートし地域活性化に取り組む。

（実施主体：一般社団法人 ローカルグッド創成支援機構 場所：全国）



優秀賞：福島からおいしい革命を目指す青空レストラン〜Food Camp〜

【概要】地域の旬の食材をおいしく食べるツアーを開催し、生産者と消費者がお互いに顔が見える関係を構築。フードマイルを削減し環境負荷を下げるとともに、地域の自然資産を生かした循環経済の発展に寄与。

（実施主体：株式会社 孫の手 場所：福島県）



NPO・任意団体部門：ごみ拾いはスポーツだ！スポGOMI大会

【概要】既存のごみ拾いにスポーツ的な要素を組み込み、小さな子どもから老人まで無理なく楽しく参加できる「スポGOMI(ゴミ)大会」を日本全国から世界各都市にも普及。ゴミを捨てない循環型のライフスタイルを推進。

（実施主体：一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ 場所：全国、世界各都市）



企業部門：世界初！環境にやさしい石けん系消火剤でインドネシアの森林を守る

【概要】地球温暖化に深刻な影響を与える森林・泥炭火災の被害を大きく受けているインドネシアで、環境負荷が低い石けん系消火剤の普及に取組み、森林消失の減少、CO2削減に寄与。さらに多くの国に普及を推進している。

（実施主体：シャボン玉石けん株式会社 場所：福岡県）



地域コミュニティ部門：「奥飛騨・高山自然エネルギーの里構想」始動！

【概要】「奥飛騨・高山自然エネルギーの里」構想をもとに4つの企業が、地熱によるバイナリー発電、小水力発電、バイオマス発電など多様な発電方式で再生可能エネルギーによる発電事業を展開。地域経済圏の活性化を目指す。

（実施主体：①シン・エナジー株式会社 ② 奥飛騨自然エネルギー合同会社
③ 奥飛騨水力発電株式会社 ④ 飛騨高山グリーンヒート合同会社
場所：岐阜県）

